

神尾裕展

師・吉田清志の作品と共に

1956年盛岡市生まれの神尾 裕(かみお ゆたか/旧姓:小鳥谷 静岡県沼津市在住)は、1990年より美術団体「春陽会」を中心に作品を発表しています。

植物などをモチーフに独自のテンペラ技法を用いた作品は、うねるような線描と鮮やかな色彩に特徴があります。作品には、日本の伝統的な飾り藁など和の要素も取り込まれており、近年はアメリカやタイでの作品発表の機会も増えています。

この展覧会では、神尾 裕の作品を、師と仰いできた盛岡市出身の画家・吉田 清志(1928-2010)の作品とともに紹介します。



《花信風》2014年 板にテンペラ

神尾 裕 Yutaka Kamio

1956年 岩手県盛岡市生まれ。

大学入学の頃より盛岡市出身の画家・吉田 清志に師事。

1982年 日本大学芸術学部卒業。

1990年より春陽展出品(以後毎年出品)。

植物などをモチーフにテンペラの技法を用いた作品制作を行っている。近年はアメリカやタイでの展覧会も多い。

春陽会会員、日本美術家連盟会員。

静岡県沼津市在住。



《BLOOM》2015年 板にテンペラ

吉田 清志 Kiyoshi Yoshida



《雪待つ山》1993年 萬鉄五郎記念美術館蔵

1928年 岩手県盛岡市生まれ。

東京藝術大学美術学部油絵画科に入学、梅原龍三郎教室に学ぶ。

1982年 日本大学芸術学部絵画研究所教授となる。

1988年 岩手県紫波郡紫波町にアトリエを構える。

山の画家として各地の山々から身近な山まで、多くの山を描いた。

2010年 急性肺炎のため死去。

2012年 萬鉄五郎記念美術館にて「山の画家 吉田清志 全貌展」が開催された。

■対談・ギャラリートーク

神尾 裕(画家) × 斎藤 純(当館芸術監督・作家)

8月5日(土) 13:30~/美術館ホール

参加をご希望の方は、美術館ホールにお集まりください

聴講は無料ですが、観覧券が必要です

■ワークショップ〈卵テンペラ〉に挑戦

神尾裕さんと一緒に作品を見学し、制作技法を体験します

8月19日(土) 13:00~15:00/美術館工房棟(参加無料/要事前申込)

参加を希望する方は、美術館(電話 0195-62-1453)にお申し込みください

申し込みは、8月6日(日)午前9時から先着順に受付します(定員15名)

岩手町立 石神の丘美術館

<http://museum.ishigami-iwate.jp>

〒028-4307 岩手県岩手郡岩手町五日市10-121-21(道の駅「石神の丘」隣接) TEL/0195-62-1453

【交通案内】電車・・・JR東北新幹線・IGRいわて銀河鉄道「いわて沼宮内駅」下車 アートロード沿いに徒歩約10分

お車・・・東北自動車道「滝沢IC」より国道4号を二戸方面へ約30分 駐車は道の駅「石神の丘」へ